

環境にやさしい持続可能な



消費の拡大や食育の推進に向けて

参加
無料

第4次食育推進基本計画では、食生活が自然の恩恵の上に成り立つことを意識し、食の循環が環境へ与える影響に配慮して、SDGsの目標12「つくる責任・つかう責任」へ関わることを求められています。有機農業に対する理解増進、食品ロス削減等、環境と調和のとれた食料生産とその消費について考えてみませんか。

- 開催日時 令和4年6月30日（木） 14:00～16:00
- 開催方法 オンラインZoom配信及び会場開催
- 開催会場 キューピー株式会社
深谷テラス ヤサイな仲間たちファーム（埼玉県深谷市）
- 定員 オンライン400名 会場30名（先着順）
- 申込方法 **お申し込みは下記アドレスから**
<https://www.secure-cloud.jp/sf/1655096151fIYfrvGa>



事例発表

キューピー株式会社

森 佳光 氏（東京都渋谷区）

マヨネーズの製造過程で発生する卵殻を廃棄することなく、土壌改良や肥料に活用する取組。

特定非営利活動法人 日本成人病予防協会

越川 絵里子 氏（東京都中央区）

選食力を身につけ、規格外の野菜でも栄養素等に差異はないことから、店舗での販売、消費者の購買による食品ロス削減の企画。

株式会社コークッキング

川越 一磨 氏（埼玉県東松山市）

東松山市周辺の直売所で売れ残った農産物を、東武東上線森林公園駅から電車で池袋駅まで輸送し、駅構内にて消費者に販売する「TABETEレスキュー直売所」を開設。



※事例発表のあと、発表者の皆さんとパネルディスカッションを行います。

【お問合せ先】 関東農政局 消費・安全部 消費生活課（井上・鈴木） ☎048-740-5279